

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ



クレアでの勤務を振り返って

海外勤務での貴重な経験

私がクレアに派遣された2014年は、派遣元である鶴岡市がユネスコ創造都市ネットワークの食文化分野で認定を受けた年でもありました。そのようなタイミングだったこともあり、クレアパリ在籍中は鶴岡市のミラノ万博出展や、パリでのプロモーション、スペインの創造都市で開催されたイベントへの参加などさまざまな事業に携わり、本当に貴重な経験をさせていただきました。

また、全国の自治体の活動支援や姉妹都市交流を通して国際感覚を養うと同時に、広い視野を持つことの重要性を学びました。さらに、JETプログラムの広報のため大学を訪問してフランス語でプレゼンテーションすることもあり、度胸がついたように思います。



ミラノ万博で出羽三山の精進料理を紹介

プライベートでは、山形県の名物である「芋煮会」をパリで開催したことが特に印象に残っています。パリには山形県人会がなく、山形に関係する方と知り合う機会が欲しいと思っていたところ、毎年ドイツで芋煮会が開催されているという情報を得て、思い切ってドイツの芋煮会に参加しました。そこで主催者と意気投合し、パリでも芋煮会を開催しよう！と話が進み、多くの方の協力

山形県鶴岡市企画部食文化創造都市推進課 大川 尋子

を得てエッフェル塔の下で芋煮会を開催することができました。芋煮会と聞くと集まるのが山形県民。当日は多くの方が集まり大盛況でした。参加いただいた皆さんとは現在も連絡を取り合っており、鶴岡市がパリでプロモーションを行う際には協力していただくなど、大きな財産になっています。

クレアでの経験を生かして

帰国後は、食文化創造都市推進課で食文化の継承・発信や、国際交流などを担当しています。海外の創造都市から会議に参加してほしい、料理人を呼びたいなど、さまざまな依頼が来ます。海外のイベント参加における事前調整や現地での臨機応変な対応は、クレアで培った経験が生きていると思います。

これからも、クレアで得た経験と学び、そして人とのつながりを大切にしながら、より良いまちづくりに貢献していきたいと思います。



中国・マカオの食イベントに料理人と参加

プロフィール・ほか

- クレア在籍時の所属
2014年4月～2015年3月 交流支援部交流親善課
2015年4月～2018年3月 パリ事務所